

【別添資料2 ルーブリック】

評価基準 項目	A (十分満足できる)	B (おおむね満足できる)	C (努力を要する)
①数	授業で扱った法則や公式について、全て挙げるができる。	授業で扱った法則や公式について、全てではないが、半数以上挙げるができる。	授業で扱った法則や公式について、挙げられている数が半数未満である。
②質	法則や公式について、より詳しく説明する図や言葉が示されている。	法則や公式について、授業で扱った程度で図や言葉が示されている。	法則や公式について、正しく説明することが不十分である。
③主体性及び 独自性	発展的な内容や数学の知識と関連付けて示されている。	授業では詳しく扱わなかった点についても示している。	簡単な内容で示されている。